

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	導・送・配水管整備事業	所管	水道部 建設課
			Tel 2921-1081

事業の目的 (何の為に 行うか)	水道管の容量不足による出水不良を改善し、老朽化した水道管を布設替えることにより、市内全域に安定的に水を供給するとともに災害に強い施設とするため。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	配水管布設延長+布設替延長	対象とした数	261,097	m
		実際に 利用した数	15,082	m

活動の内容	(何を したか)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路下に布設されている水道管を増径する必要がある箇所、老朽化した水道管を取り替える必要がある箇所について、耐久性・耐震性のあるダクタイル鋳鉄管に布設替える。 ・道路下に布設されている給水管の老朽化及び出水不良箇所に、耐久性・耐震性のある配水管(ダクタイル鋳鉄管)を新たに布設する。 											
	活動実績	項目名	配水管の布設替延長	-----	単位	m	項目名	配水管の布設延長	-----	単位	m	項目名	-----

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	988,220	896,316	961,135	2,834.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	整備された配水管延長	今までの布設及び布設替延長の累計 成果指標変更	-----	-----	-----
			単位	単位	単位
			m	m	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 * 有り⇒下記評価へ 無し⇒終了					
	総合 評価	* 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了				
	予算	現状どおり * 増額 減額 終了				

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	110300	TEL	2921-1081
事業コード	110301 導・送・配水管整備事業					
開始年度 平成 20 年度 ー 終了年度 平成 29 年度			水道部 建設課	グループ 設計、工事、総務グループ		

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令
	分野別計画・指針	水道法			
	関連・類似事業	漏水に伴う給水管布設替事業(給水課)			
	総設計画の体系	政策	第2章 安全・安心で快適な住みよいまち	施策	5節 上水道
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ	中柱		2 安定供給の充実	小柱

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)	水道管の容量不足による出水不良を改善し、老朽化した水道管を布設替えることにより、市内全域に安定的に水を供給するとともに災害に強い施設とするため。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方					
	対象数	単位	平成 18 年度	261,097	m	平成 19 年度	261,097
	単位	平成 18 年度	14,809	m	平成 19 年度	15,082	m
	事業の具体的な内容及び実施方法						

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	◀ 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input checked="" type="checkbox"/> 二次評価 ▶	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input checked="" type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)	
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 終了	

⑤経費	《会計種別》	企業会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		1,227,684	988,220	1,173,239
	決算(見込み含む)		967,031	896,316	
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人) (人) (人)			
	正規職員人件費	6.85 人 63,020	6.90 人 64,819		
	公債費				
	事業費合計		1,030,051	961,135	
	財源内訳	一般財源	1,030,051	961,135	1,173,239
		国・県支出金			
		受益者負担金			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	配水管の布設替延長	布設替延長	m			5,095
		配水管の布設替延長	布設替延長	m			9,330
	成果分析	整備された配水管延長	今までの布設及び布設替延長の累計	m	目標値		

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	今後、人口が急増した時期に布設した配水管が耐用年数を向かえ、布設替えを必要とする配水管が集中する。		
	今期目標項目(何を)	市内に布設されている老朽化した水道管を解消する	達成水準(どこまで)	5,095mを布設替える

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性			
	事前評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 現状どおり <input checked="" type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	優先度評価	<input checked="" type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業 <input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	
	評価理由	災害時の水の供給は大変重要なものであることから、布設替の際は、耐震性のある管の導入に努めていただきたい。また、既設管の耐用年数がある事から今後も計画的な対応を願いたい。			

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			